

DPC がん診療データベース（QI データ）と遺族調査データを連結利用した二次分析研究

1. 研究の対象

既存の遺族調査データ（がん患者の療養生活の最終段階における実態把握事業 遺族調査 2026 年調査）のうち院内がん登録参加施設で亡くなられた方

<<https://www.ncc.go.jp/jp/icc/policy-evaluation/project/030/2026/index.html>>

2. 研究目的・方法

本研究では、患者さんが亡くなられた病院とその病院の診療情報、さらには既存の遺族調査のデータを連結することによって、院内がん登録参加病院における緩和ケア提供体制の実態を把握するとともに、人生の最終段階の緩和ケアの質の評価と診療情報との関連などについて調査いたします。

研究実施期間：研究許可日から 2031 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる情報の種類

人口動態調査死亡票情報の死亡した施設名、がん種等および遺族調査（がん患者の療養生活の最終段階における実態把握事業 遺族調査 2026 年調査）の望ましい死の達成度に関するアンケートの回答、症状の強さに関するアンケートの回答、亡くなられた病院の診療情報等

4. 外部への試料・情報の提供

データは、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

死亡個票情報と遺族調査の情報を結ぶ対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センターがん対策研究所　がん政策評価研究部　高橋 理智

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センターがん対策研究所

がん政策評価研究部　高橋理智

〒104-0045　東京都中央区築地 5-1-1　TEL：03-3547-5201（PHS 2680）